

平成29年 2 月号

発行 千葉県長生郡一宮町  
編集 一宮町役場まちづくり推進課  
電話 0475 (42) 2111 (代)  
人口 12,412 人 (- 4 人)  
男 6,104 人 (+ 3 人)  
女 6,308 人 (- 7 人)  
世帯数 5,143 世帯 (+ 16 世帯)  
面積 22.97 k㎡  
※平成 29 年 2 月 1 日現在  
( ) 内は前月比

ホームページ  
<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

# 一宮

いちのみや



まっかないちごがとれたよ



**外国語活動！**

英語を使いお互いに自己紹介をしてコミュニケーションを図りました。



**書き初め体験！**

現在の中国では筆を使うことはないので初めての体験でした。



**昼休みの交流！**

校庭で王成団長とコミュニケーションを取り、記念撮影をしました。

**日本の昔の遊び体験！**

休み時間にけん玉、めんこ、お手玉を一宮小学校の児童と体験しました。

**給食交流！**

中国は、給食がないそうです。一宮小学校自慢の給食はおいしかったようです。



中国山西省太原市から来校



12月7日(水)、外務省関係者から馬淵町長への紹介により、中華人民共和国山西省太原市から7人の児童(男子5人、女子2人)と2人の学校関係者が、一宮小学校を訪問しました。

訪問児童の大部分が5年生でしたので、学校では5年生の皆さんに参加していただきました。当初、言葉が通じない児童たちがうまく交流できるか大変心配したのですが、いくつかの取り組みの中で一宮小学校の皆さんが臆すること無く積極的にボディランゲージで対話し、たちまち中国の児童の周りに大きな輪ができて楽しい1日が実現できました。

この取り組みで、どこの国との間でも子どもたちは仲良くできる。この友好の輪が大人になってからも続いて欲しいと深く感じたところでした。

この交流に取り組んでいただいた、5年生の皆さん、先生方に深く感謝します。

教育長 町田 義昭



**ロボットプログラミング体験！**

ロボットの動きをパソコンでプログラムを作り操作する体験をしました。

私は中国の人たちと交流してとても楽しかったです。言葉は全く違う同士なのに、おにごっこをしたり、けん玉をしたり、一緒に仲良くできました。言葉は関係なく、大事なのは仲良くしようとする気持ちだと思います。また中国の人たちと会いたいです。  
一宮小学校5年 大川 心愛さん

中国の子どもたちの一宮小学校体験入学実現にご協力いただき、皆さんに厚く感謝します。子どもたちも実際の触れ合いでお互いに好印象を持ち、関心も持ち始めたことと思います。これからも交流の発展を期待しています。  
外務省国際貿易・経済担当大使  
(元在中国日本大使館公使) 井出 敬二氏

この学校体験の中で印象に残っていることは、一宮小の皆さんが私たちにとても親切にしてくれたこと、つまづいても決して慌てなかったことです。言葉は違っていてもお互いの気持ちがわかるのだと、この体験の中で知ることができました。あっという間でしたが、非常に有意義なものでした。皆さんとお別れするとき泣いてしまいました。一宮小の皆さんが私たちに感動と温かい気持ちを与えてくれたからです。一宮小の皆さんは、粘り強く、とても優れていました。これから勉強するうえで、お手本にしていきたいです。  
(中国の児童) 劉 梓瑄さん

私の学校の子子どもたちが人生観を形成する過程のこの時期に、こうした経験を持てたことを非常に嬉しく思っております。彼らは帰国後も一宮の良いところや学ぶべきことなどを積極的に話しています。また、子どもたちの人に接する時の態度が変わっていききました。「友好と親愛の種」が子どもたちの心の中にまかれたのだと思っています。私は、この種が成長して人類の平和と文明に寄与することと信じています。一宮町の皆さんに感謝を申し上げますとともに、この美しい町が更に発展していくことをお祈りしています。  
王成団長

成人おめでとう

～平成29年成人式～

1月8日(日)に中央公民館で成人式が開催され、新成人88人が参加しました。

記念品の選定や当日の受付、司会進行などを成人式実行委員会が中心となつて進め、心温まる式典となりました。

式典後は、旧友や恩師との記念撮影があり思い出に残る一日となりました。

成人の主張



▲新成人代表 森 敦史

本日は成人を迎えた私たちの門出に対し、このような盛大な式典を催

していただき、誠にありがとうございました。また、吉野議長をはじめ、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、新成人を代表して心よりお礼申し上げます。

さて、私たちはこの自然豊かな一宮町に生まれました。町には美しい海があります。2020年の東京オリンピックではサーフィンの競技会場が釣ヶ崎海岸に決まりました。私たち一同喜ばしい気持ちでいっぱいです。今後、世界中からの選手や観客を迎えるために、町全体で協力して整備していくことになると思います。私たちも何らかの形で協力できたらと思います。そしてこのふるさとを自分たちの誇りとして心に刻み、続く後輩たちの見本になるような社会人を目指していきます。

さて、私たちは今、すでに社会に出て職場で働いている人や、学業に励んでいる人など様々な立場の人がいると思います。

私は、高校を卒業後、大学進学のため東京で一人暮らしを始めました。初めて故郷を離れ、慣れない土地に来たとき、思っている以上に、

自分が何もできないことを実感しました。洗濯や料理など簡単な家事でもわからないことが多く、アルバイトでは、社会人としてのマナーもわからないことだらけでした。改めて自分が未熟であることを知り、そのうえで、この成人式という日を迎えた今、焦りの気持ちがあります。ですが、それと共に社会のために何かしたいという気持ちに駆られています。きっと今まではまだ、家族や周りの人々にどこか頼ってしまっている気持ちがあったと思います。しかしこれからは、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進したいと思っています。

今日、私たちがこうして集い、成人式を迎えられるのは、今日まで私たちと関わり合い、私たちを育て、励まし、ご指導いただきました、家族や先生方、地域の皆さんのおかげです。この感謝の気持ちを忘れず、また、成人としての決意を忘れずに生きていくことを誓って新成人代表のあいさつとさせていただきます。

自分ができることを実感しました。洗濯や料理など簡単な家事でもわからないことが多く、アルバイトでは、社会人としてのマナーもわからないことだらけでした。改めて自分が未熟であることを知り、そのうえで、この成人式という日を迎えた今、焦りの気持ちがあります。ですが、それと共に社会のために何かしたいという気持ちに駆られています。きっと今まではまだ、家族や周りの人々にどこか頼ってしまっている気持ちがあったと思います。しかしこれからは、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進したいと思っています。



受章おめでとうございます

第4支団表彰伝達式並びに平成29年消防出初式

○第4支団(一宮町)の受章者

☆千葉県知事表彰

功労章 支団本部長 峯島 優



☆千葉県防災危機管理部長表彰

防災危機管理部長表彰 第2分団副分団長 露崎 元 第2分団第3部団員 片岡 靖 第2分団第3部団員 岡田康雄

☆千葉県消防協会会長表彰

精勤章 第1分団長 小関一真 第1分団副分団長 内山靖之 第2分団第1部団員 片岡義博 第2分団第3部団員 吉野 剛

☆管理者表彰

功労章 第1分団第1部団員 峰島雄一郎 第3分団第3部団員 酒井洋明

☆千葉県消防協会 長生支部長表彰

功労賞 第1分団第2部班長 小関丈晴 第1分団第3部団員 高梨将史 第2分団第1部団員 大場庸一 第2分団第4部団員 田中昭光 第3分団第1部団員 渡邊信博 第3分団第2部団員 田中智大



☆千葉県長生地域振興事務所長 内助功労章

第1分団長夫人 小関裕美 長生郡市広域市町村圏組合消防団長 内助功労章 第1分団第1部 部長夫人 小畑由美 ※各分団の対象地区は次のとおりです。

分団名	対象地区
第1分団	東浪見地区
第2分団	一宮地区・宮原地区
第3分団	一宮 新地・船頭給・海岸地区



▲整列する消防団員

1月14日に中央公民館で第4支団表彰伝達式が行われました。日頃の消防活動の功績が認められ、今年は総勢29人の団員と2人のご夫人が受章され、その後、長生郡市広域市町村圏組合消防出初式が、茂原市民会館で開催されました。式典では、消防団長の訓示の後、管内小学校の作品から選ばれた防火ポスター表彰や、消防活動で活躍された団員や団員の夫人に対し、表彰状と記念品の贈呈が行われました。

受章された皆さんおめでとうございます。また、日頃から消防活動にご協力をいただいているご家族の皆さんに感謝申し上げます。



スポーツを真ん中に  
**TAIKYO ICHINOMIYA**  
**一宮町体育協会**  
**ニュースフラッシュ**  
 平成29年2月発行 Vol.115

合気道部/一宮少年野球クラブ/ウオーターマリンスポーツ部/空手道部剛柔流/空手道部和道会/グラウンドゴルフ部/剣道部/ゴルフ部/少年剣道部尚武会/少年サッカー部ウイングスFC/柔術部/ソフトボール部/テニス部/バスケットボール部ミントキッズ/バドミントン部/ママさんバレーボール部/野球部/エンジョイスポーツクラブ/企画広報部/事業部/施設管理部/事務局

**NPO法人一宮町体育協会 憲章**  
 一宮町体育協会は、町の体育スポーツ団体を統括・代表します。町のスポーツの発展を図り、行動します。町民の健康維持・増進、体力向上に努めます。健康をテーマとしたまちづくりを推進します。健康寿命日本一の町の実現を目指します。

NPO一宮町体育協会 検索



グラランプリに輝いた野中美波さん

## 2020オリンピックに向かって 幸先のいいスタート。

ジュニア部門グランプリに  
サーフィン界の星・野中美波さん(一宮中3年)を選出!



SUPでシニアの特別敢闘賞を獲得した金井すみえさん

馬淵一宮町長 小高長生村長

大場体協会長 斎藤実行委員長 市原睦沢町長

アたちの活躍ではないでしょうか。ジュニア部門の受賞者は23人・5チームで、野中美波さんが2016年を代表するアスリートたちが集合。一宮町や近隣町村の首町も列席、その数およそ250名という一大イベントとなりました。今回は一般シニア(8人)からグランプリは選出されなかったものの、特筆すべきはジュニア部門の受賞者には、野中美波さんが2016年を代表するアスリートとしてゴールデンアスリート賞に岩下駿斗さん(空手道)、白井翔さん(柔術)、中塩佳那さん(サーフィン)、野中美波さん(サーフィン)、そして協会会長賞に中村未有さん(女子サッカー)を選出。そしてこの中から、野中美波さんが2016年を代表するアスリートオブザイヤー2016グランプリを獲得されました。シニア、ジュニアを問わず一宮町の元気を体現するアスリートたち。彼ら、彼女たちの手に明るく、健康な町の未来が託されています。

## 一宮町アスリートオブザイヤー2016 2017年1月22日(日)



本ニュースへのお問合せは体協 企画広報部・荒木(電話42-8575/Eメール taikyo-ichinomiya@chiba.email.ne.jp)までお願いいたします。

## いすみ市と津波緊急避難場所に関する協定を締結

1月16日にいすみ市と「津波発生時における津波緊急避難場所に関する協定」を締結しました。

この協定は、大津波警報が発令された際に、いすみ市の住民が網田区内の県道一宮・椎木・長者線付近の高台を津波緊急避難場所として一時的に使用することを目的に結ばれたものです。

災害時には、皆さんが安全な場所に避難できるように、ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】 総務課 (42) 2112



▲ 左から いすみ市長、網田区長、一宮町長

## 今年の収穫祭 ～一宮ネイチャークラブ～

12月4日、田植えに参加してくれた子ども会と一緒に、賑やかに収穫祭を行いました。今シーズンは、イノシシや悪天候の影響で苦勞が多く、収穫量も少なかったのですが、新米のありがたみもひとしおでした。

春にはたった一粒だった種モミが、手間ひまかけて秋には約2,000粒のお米へとかわり、ようやく口にすることができます。お米の力とネイチャークラブの活動に参加してくれた方々のエネルギーが相まって、今年も無事おいしいお米がいただけたことに感謝です。

【今後の予定】

2/18(土) 10:00～ 早春の生き物観察会と焼き芋

【問合せ】

矢澤 ☎(42)7388 大川 ☎(47)4959

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。  
**会員募集中!**



## ご長寿おめでとうございます

100歳を迎えられた相博さん(枇杷畑区)のもとを町長が訪問し祝品を贈呈しました。

いつまでもお元気でお過ごしください。



▲ 相博さん(枇杷畑区)

## 「総務大臣表彰」受賞 柳澤伸子さん(船頭給区)

1月19日(木)、青葉の森公園芸術文化ホールで開催された千葉県統計功労者表彰式において、柳澤伸子さんが総務大臣表彰を受賞されました。

柳澤さんは平成11年から18年間、合計33回の統計調査に指導員・調査員として従事され、現在も町の模範調査員としてご活躍いただいております。

長年の丁寧で正確な統計調査の功績が認められ、今回の受賞となりました。



▲ 柳澤伸子さん(船頭給区)

一宮町の歴史特集

「一宮町ゆかりの人々⑤」

上田広 (1905~1966)

上田広は明治38年(1905)、長生郡豊栄村(現・長南町)に生まれました。本名は浜田昇といひます。鉄道省を卒業後、国鉄に勤務、大正14年(1925)ごろに坪田譲治(1890~1982、児童文学作家)らを中心とする創作朗読会に入会、以後プロレタリア文学などの影響も受けて、作家として活動していきます。昭和9年(1934)に筆名「上田広」を名乗りました。

昭和12年(1937)、日中戦争が勃発すると召集令状を受けて出征、中国戦線を転戦します。その陣中でも小説を執筆し続け、翌13年に「大陸」に掲載された『黄塵』などで一躍文名を高め、火野葦平(1907~60、小説家)、日比野士朗(1903~75、作家)らとともに「兵隊作家」と呼ばれました。特に『黄塵』は第8回(昭和13年)芥川賞の予選候補作にもノミネートされるほどでした。

その後昭和14年(1939)に帰還し、国鉄に復帰しますがその2年後には退職。太平洋戦争が開戦すると、今度は軍報道班員として、昭和18

(1943)にはバターン半島(フィリピン)攻略戦に従軍、戦話集『緑の城』(昭和19年)を書きました。

一宮町の細田に住んでいたこともあって、昭和38年(1963)、合併10周年を記念した一宮町史編集委員会の編集委員長となり、翌年3月に『一宮町史』を刊行しました。また同年、『日本国有鉄道百年誌』の編纂にも携わりました。

昭和41年(1966)に死去。昭和56年(1981)には文学碑「黄塵碑」が建てられました。また、居宅跡には平成26年(2014)に案内看板が設置されています。



▲文学碑「黄塵碑」(一宮海岸広場)

【問合せ】 教育課 ☎(42)1416

一宮ごろんご保育園を見に来ませんか

一宮保育所を移設・民営化し、4月に開園を予定する認定こども園「一宮ごろんご保育園」の園舎が完成します。そこで、次の日程で園舎を開放します。入園予定の方はもち

【問合せ】 福祉健康課 ☎(42)1415

ろん、地域の方も新しい保育園をぜひ見に来てください。

◆とき 3月24日(金)

午後3時~午後5時

子育て支援サイト「こ」にお店を掲載しませんか

子育て支援サイト「こ」(こ)あわせこそだて」では、子育てに必要な町の情報を発信しており、パソコンやスマートフォンから利用することができます。

現在、町内の公共施設やおむつ替えスペース、郡内の病院を検索し、案内する機能がありますが、この度、子育て世帯を応援して下さるお店や企業を募集し、この機能へ掲載します。

次の通り募集しますので、ご協力いただける事業主の方は町ホームページから応募フォームをダウンロードしていただき、記入のうえ、

ご提出ください。

◆応募要件

- ①町内に事業所を構える企業
②町の子育てPRパンフレットを設置していただける企業
③子育て世帯に対するサービスを行的していること

(例:おむつ替えスペースを整備してある、塗り絵や絵本を設置しているなど)

④掲載内容などの変更が生じた場合は、届け出をいただけること

◆ホームページ

http://www.town.ichinomiya.chiba.jp/kosodate/kosodate/511.html

町長コラム

No.8



一宮町長 馬淵 昌也

最近、ポスト真実(Post-truth)という言葉が話題になっています。平成28年12月14日付の東京新聞によれば、「ウンでも人びとを扇動し、あるいは人びとが扇動されてしまう政治文化の風潮を示す言葉」だそうです。要するに、事実・真実と関係なく、虚偽の情報がまかり通り、大きな社会的影響を与える現象をさす言葉のようです。もちろん、かつてデマという言葉がすでにあるように、似たような現象はあったと思いますが、インターネット、SNSという通信手段の飛躍的発達とともに、格段に目立つようになってきたわけです。アメリカ大統領選挙時のトランプ氏の発言の中で、「虚偽」に類するものは約70%にのぼったとの報道もありますが(上記東京新聞)、それでも当選されたのですから、恐るべき状態だといえます。日本でも、事実にもとづかない言説で人びとの気

持ちを自分に都合よく動かそうという事例は、中央・地方を問わず大変目立つものがあります。例えば、特定の政党や労働組合などに「抵抗勢力」としてレッテルを張り、その集団を排除すればすべてうまくゆく、と主張するたぐいの政治的言説はその最たるものでしょう。根拠のない誹謗中傷でも、言ったものの勝ちになる、というわけで、フェア・プレイの精神とは正反対の方向です。しかし、私は、問題解決の正しい方向性は、あくまで正確な事実・真実の認識のうえにしかありえないと思います。事実・真実に徹底して向き合ひ、その上で誠実な議論を展開してゆくことが、最良の解決につながる唯一の道だと考えます。ポスト真実の風潮にあくまで抗して、「事実・真実」の政治の重み、フェア・プレイの精神の大事さを主張してゆきたいと思っています。

文化財講座「一宮町の歴史的建造物を考える」

【問合せ】 教育課 ☎(42)1416

一宮の歴史的建造物について、その保存・活用について考えます。

◆とき 3月4日(土)

午後1時30分(午後1時受付開始)

◆ところ 中央公民館 生活研修室

◆講師 マーティン・N・モリス氏(千葉大学教授)

◆共催 東上総文化遺産総合活性化事業実行委員会(平成28年度文化庁補助事業)

※入場無料、予約不要

安全な交通を目指して

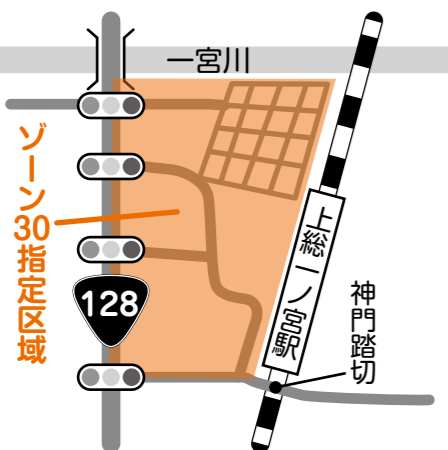
【問合せ】 茂原警察署 事業課 ☎(42)1430

生活道路の安全な交通環境を守るため、田町地先他(下図参照)が千葉県公安委員会により『ゾーン30』の区域に指定されることになりました。

これに伴い指定区域とわかるよう道路標識や路面表示などを整備します。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

『ゾーン30』とは・・・

歩行者や自転車などの安全を確保するため、自動車などの速度や抜け道を通行する行為を抑制するよう指定する区域(ゾーン)です。区域内では時速30キロメートル以内に速度制限されます。



『公用封筒無償提供者』を募集しています

問合せ 総務課 ☎(42)2112

町では、地域経済の振興と行政コストの削減を図るため、町が使用する公用封筒の裏面に民間企業などの広告を掲載し作成したものを、町へ無償提供される方を募集しています。

- ①角型2号封筒 提供枚数 1万枚
- ②長形3号封筒 提供枚数 3万枚
- ③窓口封筒 提供枚数 1万枚

◆納入期限 4月24日(月)まで  
◆申込期限 3月27日(月)まで  
規定の申込書に記入し、広告見本を添付して提出してください。なお、広告の規格は、町ホームページを参照または、総務課庶務グループへお問い合わせください。申込書は、町ホームページからダウンロードできます。  
◆ホームページ  
http://www.town.ichinomiya.chiba.jp/info/saiyo.html

スプレー缶・カセットボンベの出し方が変わります

問合せ 長生都市広域市町村圏組合環境衛生課 ☎(42)4944  
事業課 ☎(42)1430

近年、スプレー缶・カセットボンベの穴あけによる事故、ごみ収集車やごみ処理場の火災や爆発事故が発生しています。そこで、スプレー缶・カセットボンベの「出す日」と「出し方」が変わります。

- ◆変更日
- 1コース (1区～10区) 4月21日
  - 2コース (11区～17区・船頭給区・新地区・海岸区・宮原区) 4月28日
  - 3コース (綱田区・新熊区・新浜区) 4月7日

◆出す日 変更前 「燃えないごみ」の日  
変更後 「資源ごみ」の日  
◆出し方 スプレー缶・カセットボンベの身を切り切つて、穴をあけずに、専用ネット袋(黄色)に入れてください。  
※スプレー缶・カセットボンベ専用ネット袋は、カン専用・ペットボトル専用ネット袋と同じように、資源ごみの収集日にこみ集積所に用意します。

そうだんごと

人権行政相談

◆とき 3月2日(木) 午後1時30分～午後4時  
◆ところ 保健センター 図書室  
◆対象 町内在住または在勤の方 ※秘密は守られます。  
※予約不要

【問合せ】  
総務課 ☎(42)2112

町長室開放日

町民の皆さんが町長に感じている町政に対する提言・要望・意見など(「生の声」を直接、町長がお聴きします)。

◆とき 3月9日(木) 午後1時30分～午後5時  
※要予約 1人30分  
【問合せ】  
まちづくり推進課 ☎(42)2113

弁護士による法律相談

◆とき 3月21日(火) 午後1時30分～午後3時30分  
◆ところ 保健センター 図書室  
◆対象 町内在住または在勤の方  
※要予約 1人20分  
【問合せ】  
総務課 ☎(42)2112

お知らせ

町立保育所二ユース

楽しく安全な遊びをしながら、保育所ではお子さんの成長のお手伝いをします。  
入所前の親子の皆さん、お気軽に希望する保育所にお申し込みください。

映画会・誕生会に  
親子でいらっしやいませんか?

◆とき 午前10時～  
3月8日(水) 原保育所  
『ピーターパンの冒険』他  
3月10日(金) 一宮保育所  
『がんばれスイミー』他  
誕生会  
◆とき 午前10時～  
3月9日(木) 原保育所  
3月15日(水) 一宮保育所  
※要予約

庭を開放しています

保育所の庭で遊びませんか? すべり台・ぶらんこ・ボールや砂場遊び玩具などがあります。お天気の良い日は体操(10時前後)もしています。一緒にいかがですか?  
◆とき 午前9時～午後3時 (土・日・祝日除く)  
※予約不要

親子で遊びませんか?  
原保育所親子教室「ひよこ組」  
育児・栄養相談も行っています。

特別養護老人ホームの  
施工業者が決定しました

問合せ 福祉健康課 ☎(42)1431

第6期老人保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づき進めている社会福祉法人豊友会による特別養護老人ホーム整備について、1月19日に実施した一般競争入札により施工業者が決定しましたので工程を含めた今後のスケジュールを次のとおりお知らせします。

◆施設名称

特別養護老人ホーム一宮喜楽園きらくえん

◆施工業者

株式会社工務所  
千葉市中央区稻荷町1-3-1

◆施工箇所

船頭給201-1

【問合せ】

社会福祉法人豊友会  
(山口県下関市豊田町 大字中村82-1-1)  
☎083(766)3765  
担当・白濱  
☎080(2783)5878

◆今後のスケジュール

区分	活動内容など	活動計画																	
		H29.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	H30.1	2	3	4	5	
求人	責任者・生活相談員																		
	介護支援専門員																		
	介護職・看護職・事務職 調理員など																		
入居	ユニット型・多床室型																		
	短期入所																		
建築工程	仮設・外装工事																		
	建築工事																		
	設備工事																		

【予約・問合せ】

一宮保育所 ☎(42)3211  
原保育所 ☎(42)2514  
※駐車スペースが少ないため、お車でのご来所は控えてください。  
※予約は前日までにお願いします。

子育て支援館「おおぞら」

在宅の親子が安心して遊べる場所「おおぞら」は愛光保育園内にある子育て支援館です。お弁当も食べられますので、ぜひお子さんと一緒に遊びに来てください。

開館時間

月～金曜日 午前9時～午後3時  
予約は要りませんが、登録をしていただきます。

今月のイベント(要予約)

※予約は1ヶ月前から受け付けます。  
○ひなまつり(2歳児)

3月1日(水) 午前10時30分～  
○ママチャリフレッシュ(2歳児) 3月8日(水) 午前10時30分～

【予約・問合せ】

子育て支援館「おおぞら」  
☎(42)7424

# 知っていますか? 一宮町ボランティアセンター No. 21

## 拡大写本 やまゆり

拡大写本という言葉は、普段あまり耳にされないと思います。視力障害や高齢によって、読みたい本があっても字が小さすぎてそのままでは本を読むことができない人がいます。

私たち「拡大写本 やまゆり」では、平成2年11月より“視力の弱い人でも、読書を楽しんでいただきたい”、“本をスムーズに読めるようなお手伝いができれば”との思いで、字を大きく書き写し製本する活動を始めました。市販の図書を、細書きのフェルトペンなどを使って一字一句本の通りに大きく書き写し、全ページ揃ったら一冊の本として完成させます。単行本の10ページほどの量が拡大写本だと100ページ前後になります。

家事や仕事の合間に少しずつ書き写し、一冊の単行本を拡大写本に仕上げるのに一年近くかかることがあります。すでに絵本や歌集、単行本など200冊以上を拡大写本にしてあります。完成した本は、社会福祉協議会2階のボランティアセンターに置いてあります。ボランティアセンターにいらした時には、ぜひ手に取ってみてください。

始めた当時は、パソコンの字は光って読みづらいこともあって手書きのものが求められていましたが、最近ではパソコンやタブレットで拡大された本が読まれるようになり、需要も少なくなっています。

ただし、今ではイベントなどで製本の技術を使った、手作りのノート作りを頼まれることが多くなっています。特に小学生などは、手作りのノート作りに興味があるようです。今までに書き留めた作文や絵などを製本し、自分だけのオリジナルなものを作る楽しさを感じ取り、これを機会に本に関心を持ってもらえれば...と思って製本作りを広めています。



### ボランティアセンターとは?

一宮町ボランティアセンターは、平成24年4月1日に設置され、町民の皆さんのボランティアに対する理解と関心を深め、ボランティアの育成、援助を行うと共にボランティア活動をしたい方とボランティア活動に来てほしい方をつなげたり、ボランティア活動に関する情報提供や活動に関する相談などさまざまな取組みを行っています。

連絡先 **社会福祉法人一宮町社会福祉協議会** ☎ (42) 3424  
**一宮町ボランティアセンター** FAX (42) 3439



## 農業経営は青色申告で

青色申告は、自分の経営を客観的につかむための重要なツールです。青色申告には、税制上のメリットもありますので、早速取り組んでみましょう。

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、3月15日までに最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。

この申請を行えば、平成29年分の所得から、青色申告を行うことができます。

※申告時期は平成30年2月から3月  
 なお、政府の農林水産業・地域の活力創造本部において、青色申告を行っている農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定されました。

収入保険制度は、品目の枠にとらわれず自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補う仕組みです。

◆農林水産省ホームページ  
[www.maff.go.jp](http://www.maff.go.jp)

【問合せ】  
 関東農政局千葉県拠点地方参事官室  
 ☎ 043 (224) 5611

## ウミガメ上陸産卵調査に参加しませんか?

平成27年に町で開催された「日本ウミガメ会議」で町民のみならずのウミガメに対する関心が高まり、多くの情報をお寄せいただいています。今年も今年もあなたもウミガメ調査に参加しませんか? 一宮ウミガメを守る会では、「ターゲットトラック(ウミガメの足跡)を探せ!」キャンペーンを展開します。5月から8月に砂浜に残されたウミガメの足跡を発見し、情報をお寄せください。一回の上陸毎に最初の情報をくださった方に記念品を差し上げます。今年は早起きして砂浜を歩いてみてはいかがでしょうか。



【問合せ】一宮ウミガメを見守る会  
 ☎ 090 (1807) 7139  
 ✉ kaneakemi777@yahoo.co.jp

## 2016年度第43回教育講演会

◆共催 社会福祉法人九十九会・睦沢町教育委員会  
 ◆とき 3月4日(土)  
 午後1時30分~午後3時30分  
 ※午後1時開場

◆講師 萩原光氏  
 ◆演題 「心が響きあう子育てのススメ〜親も子も一緒に育ってほしい〜」

◆入場料 無料  
 ※予約不要

※保育もありますので希望される方はお電話で2月24日午後5時までにお申し込みください。

【問合せ】  
 つくも幼児教室 ☎ (44) 1214

## 138子育てネットワーク感謝祭

平成28年度の活動報告を兼ねた親睦会です。

◆とき 3月29日(水)  
 午前11時30分~午後1時30分

◆会場 中央公民館  
 ◆参加費 無料(軽食付き)  
 ※予約不要

【問合せ】  
 138子育てネットワーク・藤井  
 ☎ 090 (7720) 6070  
 ✉ yssm-f@softbank.jp

## 放送大学4月生を募集します

放送大学では、平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集します。放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

◆出願期間 3月20日(月)まで  
 ※資料は無料です。次の連絡先までお問い合わせください。また、放送大学ホームページでも受け付けています。

【問合せ】  
 放送大学千葉学習センター  
 ☎ 043 (298) 4367

# 平成29年度 各種検診・特定健診のご案内

## ★各種検診

- ・4月から町では次の予定表のとおり各種検診を予定しています。
- ・過去「3年間（平成26・27・28年度）に受診歴がある方には、検診ごとに受診票を送付します。（肝炎ウイルス検査以外の検診）

検診の種類	胸部レントゲン検査	子宮頸がん検診	乳がん検診	胃がん検診
対象者	★結核検診 65歳以上の方 ★肺がん検診 40～64歳の方	20歳以上の女性	★超音波検査 (30歳～39歳・42歳・44歳・ 46歳・48歳の女性) ★マンモグラフィー検査 (40歳・41歳・43歳・45歳・47 歳・49歳・50歳以上の女性)	40歳以上の方
検診内容	・胸部レントゲン検査	・頸部検診 問診 医師による細胞診	・問診 ・超音波 (女性の技師が行います) ・マンモグラフィー (レントゲンによる検査)	・問診 ・胃部X線間接撮影 (バリウムを飲みます)
実施予定日・会場	5月9日～12日 (12日は午前中のみ実施) (4日間)  地区集会所 コミュニティーセンター 保健センター GSSセンターなど	7月14日・15日・24日・ 25日 (15日は午前中のみ実施) (4日間)	4月21日・22日・24日・ 25日・26日 (22日は午前中のみ実施) (5日間)	7月6日・7日・10日・11日 (4日間)
一部負担金	500円 65歳以上は無料	500円	超音波検査 500円 マンモグラフィー検査 500円	500円

## ★特定健診

健診の種類	対象者	一部負担金	健診内容
特定健診	国保加入者の 40～74歳の方	1,000円	①問診 ②尿検査(尿糖・尿蛋白) ③身体計測(身長・体重・腹囲) ④血圧測定 ⑤医師の診察 ⑥採血(脂質・肝機能・血糖・貧血・血 清クレアチニン・尿酸値) ※前年度の健診結果および医師の診断により、該当者は心電図・眼 底検査を行います。
健康診査	後期高齢者医療制度 加入者(注)	無料	

- ・町では、国民健康保険加入者の40～74歳の方を対象に「特定健診」を実施しています。対象者には受診票を送付します。
- ・特定健診は、医療保険者が実施します。国民健康保険以外の保険に加入されている方は、各医療保険者へお問い合わせください。
- ・後期高齢者医療制度(注：75歳以上の方、一定の障害をお持ちの方は65歳以上)の健康診査は、広域連合からの委託により町で実施します。

- ・平成29年度新たに検診の対象年齢になる方には、対象となる検診の受診票を送付します。
- ・平成28年度に町の検診を受けなかった方で、平成29年度に検診を希望される方は、検診ごとに広報などのご案内しますので、その都度お申し込みください。

大腸検診 (便潜血反応検査)	肺がん検診 (喀痰検査)	骨粗しょう症 予防検診	前立腺がん検診	肝炎ウイルス検査 (B型・C型肝炎)
40歳以上の方	40歳以上の方 ※ただし、喫煙指数 (1日喫煙本数×年 数)が600以上の方 が対象です。	20歳・25歳・30歳 35歳・40歳・45歳 50歳・55歳・60歳 65歳・70歳の女性	50歳以上の男性	40歳以上で、いままで に一度も検査を受けた ことがない方
・問診 ・指定された容器に1 日1本、連続2日間 採便します。	・問診 ・指定された容器に1 日1回、連続3日間 たんを取ります。	・問診 ・骨密度測定機使用	・採血 ※特定健診と同日実施	・採血 ※特定健診と同日実施
※寄生虫の検便ではあ りません。	※たんが出ない方は検 査できません。	※かかると超音波を5 分程度あて、骨密度 の状態を調べます。		
10月5日・6日 (容器回収) (2日間)	9月5日・6日 (容器回収) (2日間)	11月1日・2日 (2日間)	6月5日～16日 (6月8・11日を除く 10日間)	6月5日～16日 (6月8・11日を除く 10日間)
保健センター	保健センター	保健センター	保健センター	保健センター
500円	500円	500円	500円	無料

実施予定日・会場
6月5日～16日 (6月8・11日を除く10日間)  場所：保健センター



## 【問合せ】

- 各種検診  
福祉健康課  
(保健センター)  
☎(40) 1055
- 特定健診  
税務住民課  
☎(42) 1423
- 福祉健康課  
(保健センター)  
☎(40) 1055



# 保健センター

## 3月の行事

※対象者に通知している行事については、掲載していないものもあります。  
詳しくは保健センターにお問い合わせください。

【問合せ】 福祉健康課 ☎(40) 1055

名称	日程	時間	内容・対象	場所
2歳児歯科健診	3日(金)	受付 13:00 ~ 13:15	平成26年12月生まれ	保健センター
3歳児健診		受付 13:15 ~ 14:00	平成25年10月~12月生まれ	
親子ふれあい教室	10日(金)	9:30 ~ 10:30	あそびの教室 1歳児(きょうだいの参加も可)と保護者	
		10:45 ~ 11:45	あそびの教室 0歳児(きょうだいの参加も可)と保護者	
育児相談(予約制)	15日(水)	9:00 ~ 11:00	子育てに関する様々な相談	
乳児相談	22日(水)	受付 13:15 ~ 14:00	4ヶ月児・7ヶ月児・12ヶ月児 ※7ヶ月児と保護者の方には、あわせて「ブックスタート」があります。	
献血	24日(金)	受付 10:00 ~ 11:45 13:00 ~ 16:00	希望者	
あそびの広場	1日(水)・6日(月)・8日(水) 9日(木)・13日(月)・14日(火) 16日(木)・17日(金)・21日(火) 23日(木)・24日(金)・27日(月) 28日(火)・29日(水)・30日(木) 31日(金)		9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00 乳幼児と保護者	
	※絵本の読み聞かせ 8日(水) 11:00~11:30 ボランティア「赤とんぼの会」 14日(火) 10:30~11:30 ボランティア「ゆりかご」			

けんこう運動教室	6日(月)		65歳以上の希望者(リズム体操)	保健センター
	17日(金)	受付 13:15 ~ 13:30	// (筋力アップ体操)	
	30日(木)		// (ワハハ!時間)	
東浪見けんこう運動教室	9日(木)	受付 9:45 ~ 10:00	65歳以上の希望者(音楽療法)	東浪見 コミュニティ センター
	27日(月)		// (元気アップ体操)	

**公金の支払いに不能がありました**

町は、平成28年12月19日の振込が不能となり、対象者の方には大変ご迷惑をおかけしました。19日分の振込につきましては、22日に処理をしましたが、町民の皆さんにお詫びを申し上げるとともに、今後このようなことのないよう再発防止に努めてまいります。

【問合せ】  
会計課 ☎(42) 1422

**たまひよ部**

**3月「ベビーと防災」について**

毎年たくさんの方にご参加いただいているベビーと防災について、今年も町の保健師さんにお越しいただき、赤ちゃんや妊婦さんの避難方法や避難グッズのアイデアについてお話しいただきます。

◆とき 3月23日(木)  
午前10時30分~正午

◆ところ 東浪見こども園  
支援室「しおかぜ」

◆参加費 300円  
(お茶・お菓子付き)

【問合せ・申込み】  
ママミーウェイ・富澤  
☎050(357)1335  
✉mommywayichinomiya@gmail.com

# 保健センターだより

## ◎気をつけて!冬の皮膚トラブル◎

冬は空気が乾燥し、皮膚のトラブルも増加します。皮膚は外部の刺激から体を守る役割を果たしていますが、最も外側の角質が乾燥によってはがれ、すき間ができて皮膚の内側の水分が逃げやすくなってしまいます。そのため、皮膚はますます乾燥し、空気中のちりや有害な細菌、紫外線やアレルギーの原因物質などが入り込むなど、外からの刺激を受けやすくなります。それにより、様々な皮膚のトラブルが発生してしまいます。

### 皮膚トラブルを防ぐために

皮膚トラブルは、生活習慣によって悪化したりしますので、習慣を見直し、皮膚トラブルを防ぎましょう。

- ・水仕事は、ゴム手袋を使うなどして、皮膚を保護する。
- ・水仕事で使うお湯はぬるめにする。
- ・使う食器を減らしたり、食器を洗う前にボロ布で汚れをふき取るなどして、水仕事の時間短縮をはかる。
- ・シャンプー、ボディソープ、石けん、ハンドソープなども、低刺激性のものを選ぶ。
- ・お風呂で体を洗う際には、ゴシゴシこすって洗わず、よく泡立てた石けんでなでるように洗う。
- ・手洗いや水仕事、入浴のあとには、こまめにハンドクリームなどの保湿剤を塗る。
- ・下着は肌に優しい、綿のものを選ぶ。
- ・冬の室内では、加湿器を利用するなど湿度に注意し、皮膚を乾燥から守る。



皮膚トラブルがひどく、炎症が起きてしまって、生活習慣の改善や、保湿剤を塗るだけでは治らない皮膚疾患については、早めに専門医を受診することをおすすめします。

## 2月のレシピ

### 一宮町食生活改善会

#### ほうれん草とツナのサラダ 1人分 95キロカロリー

材料	4人分
ほうれん草	300g
トマト	1個
ドレッシング	
ツナ缶	小1缶
オリーブ油	大さじ1
レモン汁	大さじ1
おろしにんにく	1/2 かけ分
醤油	小さじ1
砂糖	小さじ1
こしょう	少々

#### 〈作り方〉

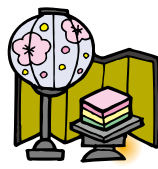
- ① ほうれん草をたっぷりの湯で茹でる。水にさらして絞って4センチ長さに切る。トマトを湯むきし、1/6のくし型に切ってから、一切れを斜め半分に切る。
- ② ボールにツナ缶の汁気をしっかり切り、ドレッシングの材料を和える。
- ③ ②とほうれん草を和え、トマトを崩さないようにさっくりと混ぜ、盛り付ける。



#### 緑黄色野菜をたっぷりと!

ツナとにんにく風味のドレッシングで、大人も子どもも美味しく食べられます。にんにくは多すぎると辛いので、調節してください。

# いちのみや 広報カレンダー



3  
2017



※カレンダーは3月の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 人権行政相談	3  子育て相談室[コア組]	4 船頭給獅子舞 文化財講座
5 町の図書室休 休 長生診療所 ☎(32)3303	6 定例議会(初日)	7 親子教室[ひよこ組]	8	9 町長室開放日	10  一宮中卒業式	11
12 休 長生八積医院 ☎(32)3282	13 定例議会(最終日)	14 親子教室[ひよこ組]	15 経堂祭 東浪見小卒業式	16	17  一宮小卒業式	18
19 町の図書室休 休 津谷クリニック ☎(32)5645	20 休 よねもと整形外科 ☎(40)1065	21 法律相談	22	23 心配ごと相談	24   小中学校修了式	25
26 休 長島医院 ☎(42)8800	27	28	29	30	31	

## ●ゴミ収集コース

(1区～10区) (11区～17区・船頭給・新地・宮原・海岸) (綱田～新熊・新浜)

休：休日当番医(9:00～17:00)※変更する場合があります。中央消防署指揮情報係☎(24)0119にお問い合わせするか、茂原医師会のホームページ(www.mcishikai.com)をご確認ください。

(休日当番医は、緊急の患者さんが対象です。緊急でないときは、翌日かかりつけのお医者さんに受診してください。)

## こども急病電話相談

プッシュ回線の固定電話からは局番なしの

⇒#8000

直接おかけの場合は

⇒☎043(242)9939

相談日時は、毎日夜間 19:00～翌朝6:00

なお、緊急・重症の場合は迷わず「119」へ

## 夜間急病診療所

☎(24)1010 (茂原消防署のうら)

・診療科目 内科・小児科

・診療時間 20:00～23:00

※20:00前の急病などは、消防本部☎(24)0119へ

夜間急病診療テレフォン案内

☎(24)1011 (19:00～翌朝6:00)